

第3学年(3, 4年 上巻) 図画工作 年間指導計画

《観点/知:知識・技能/思:思考・判断・表現/主:主体的に学習に取り組む態度》※グレー部分は選択扱い

月	内容	時間	題材名	題材の内容	学習のめあて	評価規準	備考(材料・用具)
6	絵	2	絵の具と水のハーモニー	筆、パレット、筆洗の使い方を知って、水の量を工夫して絵を描く。 ※筆や筆洗、パレットの使い方に慣れる。	知 筆の使い方や水の量を工夫しよう。 思 絵の具遊びから、描きたいことを考えよう。 学 絵の具で描くことをたのしもう。	知 筆の動かし方や水の量を変えることを通して、あらわれる形や色などの感じがわかっている。 思 図形絵の具を使ってできる形や色の感じ、筆の動かし方でできる跡の違いなど、いろいろな表し方を工夫している。 思 絵の具遊びで描いた形や色の感じをもとに、好きな形や色、描く心地よさから思いを広げて、表したい感じを考えている。 主 図形絵の具でいろいろな描き方を試し、描く心地よさを味わい、表すことをたのしもうとしている。	絵の具、画用紙、水彩用具、新聞紙など
6	造形遊び	2	ふわふわ空気をつみ木	空気を入れたビニル袋の心地よさを味わいながら活動する。	知 袋の積み方やつなぎ方を工夫しよう。 思 袋を積みだりつないだりして、つくりたいものを考えよう。 学 空気の積み木のふわふわした心地よさをたのしもう。	知 膨らませたビニル袋をたくさんついたり触れたりしながら、形や色、ビニル袋の感触や活動する場所の感じがわかっている。 膨らませたビニル袋の積み方やつなぎ方など、体全体を働かせ、活動を工夫してつくりける。 思 膨らませたビニル袋の形や色、感触、活動する場所の感じをもとに、自分のイメージを広げながら、造形的な活動を思いついたり、新しく変化させたりして、どのように活動するか考えている。 主 膨らませたビニル袋の感触などの心地よさを味わい、友達と協力してたのしもうとしている。	ビニル袋、セロハンテープなど
6	立体	2	ねん土ランドへようこそ	友達と協力して、たのしい「ねん土ランド」をつくる。	知 粘土でできることを生かして表し方を工夫しよう。 思 つくりながら、どんなねん土ランドができるか考えよう。 学 友達と協力して、つくることをたのしもう。	知 粘土に触れたり動かしたりすることを通して、粘土でできる形などの感じがわかっている。 握る、ひねる、積み上げる、つなげるなど、手のさまざまな部分を使い、粘土でできそうなこと、やってみたいことなどを工夫している。 思 粘土の感触や働きかけてできた形などからイメージを広げ、どのような「ねん土ランド」ができそうか思いついたり、表し方などを考えたりしている。 主 友達と協力しながら、粘土に働きかけ、自他の感覚やイメージを共有しながら、「ねん土ランド」をつくることをたのしもうとしている。	土粘土、粘土板、粘土べら、タオルなど
6	工作	4	ふくろの中には、何が…	身近材料を使って、紙袋の中に自分だけの世界をつくる。	知 いろいろな材料の使い方を工夫しよう。 思 袋の中に広がる世界を考えよう。 学 いろいろな材料でつくることをたのしもう。	知 いろいろな材料を見たり触れたり集めたりして、それぞれの形や色の感じがわかっている。 いろいろな材料の使い方を、想像した世界に合わせて工夫している。 思 自分のイメージをもち、袋の中に表したい世界を思いつき、材料や袋の形を生かしながら表すことを考えている。 主 いろいろな材料で袋の中の世界をつくることをたのしもうとしている。	紙袋、身近な材料、画用紙、はさみ、接着剤、カラーペン、絵の具、水彩用具など
7	絵	4	ふしぎな乗りもの	身近なものがどんな乗り物になったら面白いかな考えて、絵に表す。	知 形や色などの描き方を工夫しよう。 思 不思議な乗り物やお話を考えよう。 学 不思議な乗り物を描くことをたのしもう。	知 どのようなものが乗り物になったらたのしいかを考えながら、身近なものの形や色の感じがわかっている。 不思議な乗り物の形や色を、自分の思いに合わせて、描き方を工夫している。 思 身近なものからイメージを広げ、思いついた不思議な乗り物やお話を考えている。 主 想像を膨らませながら、不思議な乗り物を描くことをたのしもうとしている。	絵の具、クレヨン、パス、カラーペン、画用紙、水彩用具など
7	絵	4	にじんで広がる色の世界	白いクレヨンやパスの形を生かし、絵の具をにじませた世界を描く。	知 にじみでできる形や色の組み合わせを工夫しよう。 思 にじみでできた形や色からお話を考えよう。 学 にじみで表すことをたのしもう。	知 クレヨンやパスで描いた形の中に絵の具をたらしてにじみをつくりながら、形や色などの感じがわかっている。 にじみでできる形や色をつくり、それらの組み合わせを工夫して表している。 思 にじみでできた形や色の感じから、自分のイメージをもち、表したいことやお話を思いつき、表し方を考えている。 主 にじみを生かして自分の色の世界を表すことをたのしもうとしている。	絵の具、水彩用具、画用紙、色画用紙、クレヨン、パスなど
8	工作	2	つかってたのしいカラフルねん土	軽量紙粘土に絵の具を混ぜて、使ってたのしいものをつくる。	知 たのしく使えるように、形や色の組み合わせ方を工夫しよう。 思 カラフル粘土で、使ってたのしいものを考えよう。 学 カラフル粘土でつくることをたのしもう。	知 カラフル粘土をつくりながら、形や色の感じがわかっている。 これまでの経験を生かし紙粘土に色をつけて形づくりながら、使ってたのしいものを工夫して表している。 思 カラフル粘土でできる形や色の感じや自分のイメージから、使ってたのしいものを思いつき、どのように表すか考えている。 主 カラフル粘土でつくることをたのしもうとしている。	軽量紙粘土、絵の具、空き容器、ビニル袋など

月	内容	時間	題材名	題材の内容	学習のめあて	評価規準	備考(材料・用具)
8	工作	2	つかってたの しいカラフル ねん土	軽量紙粘土に絵の 具を混ぜて、使っ てたのしいものを つくる。	知 たのしく使えるように、形や色の組み合わせ方を工夫しよう。 思 カラフル粘土で、使ってたのしいものを考えよう。 学 カラフル粘土でつくることをたのしもう。	知四ラフル粘土をつくりながら、形や色の感じがわかっている。 これまででの経験を生かし紙粘土に色をつけて形づくりながら、使ってたのしいものを 工夫して表している。 思四ラフル粘土でできる形や色の感じや自分のイメージから、使ってたのしいものを 思いつき、どのように表すか考えている。 主四ラフル粘土でつくることをたのしもうとしている。	軽量紙粘土、絵の具、 空き容器、ビニル袋など
8,9	工作	4	光サンドイッ チ	色セロハンをトレ ーシングペー パーではさみ、光 を通すときれいな 飾りをつくる。	知 光と影の形や色の組み合わせ方を工夫しよう。 思 光を通した材料からつくりたい飾りを考えよう。 学 光を通した美しさをたのしもう。	知皿を通す材料を抜ったり形を変えたりしながら、光があたるときの材料の形や色 などの感じがわかっている。 皿や影を意識して、材料の形や色を試したり、つくり方を考えたり組み合わせたりし て工夫している。 思皿を通した材料の形や色の感じや組み合わせから感じたことをもとに、表したい 光の飾りを思いつき、どのように表すかについて考えている。 主皿を通したときの材料や飾りの美しさをたのしもうとしている。	片面段ボール、トレー シングペーパー、色セ ロハン、カッターナイ フ、カッターマット、定 規、はさみ、接着剤など
9	造形 遊び	2	あみあみ大き くせん	網を使って場所を 生かした活動をす る。	知 網の使い方を工夫しよう。 思 網をいろいろな場所に引っかけて、たのしい活動を考えよう。 学 網を使って、友達と協力して活動しよう。	知網に触れたり、場所に関わったりしながら、材料やまわりの環境の形や色の感じが わかっている。 網を広げたり、ねじったり、くるんだり、結んだりして手や体を十分に働かせ、活動を 工夫してつくっている。 思肉きな網をいろいろな場所にかけることからイメージを広げ、場所なども生かしな がら、活動を思いついたり、変化させたりしながら、どのように活動するか考えてい る。 主場所を見つけ、網を使った活動を友達と協力しながら、たのしもうとしている。	網、身近な材料など
10	絵	4	でこぼこさん 大集合	凹凸のある身近な 材料を台紙に貼っ て、版画に表す。	知 版のつくり方や写し方を工夫しよう。 思 「でこぼこさん」とそのお話を考えよう。 学 版をつくったり、写したりすることをたのしもう。	知凹凸のあるさまざまな材料を集めたり、紙に写したりすることを通して、あらわれ る形や色の感じがわかっている。 いろいろな材料を組み合わせで版をつくったり、刷り色の組み合わせや写し方を工 夫したりしている。 思版をつくりたり写したりしてイメージを広げ、「でこぼこさん」とそのお話を考えてい る。 主いろいろな材料を組み合わせで版をつくったり、写したりすることをたのしもうとし ている。	身近な材料、厚紙、は さみ、接着剤、版画用 紙、版画用具、ばれ ん、版画インク、新聞紙 など
10	鑑賞	2	集めて、なら べてマイコレク ション	自然の材料を集め て空き箱に自分ら しく詰めたり並べ たりする。 ※鑑賞として、 「小さな美術館」	知 材料の形や色の特徴を知ろう。 思 互いのコレクションのよさを見つけよう。 学 身近な材料を集めたり、並べたりすることをたのしもう。	知自然のものを集めて、実際に触れながら、形や色の特徴やその感じがわかって いる。 形や色、手触りなどから、自分なりのいろいろな仲間分けを思いついている。 思コレクションの詰め方や並べ方、形や色などの感じをもとに、自分や友達のコレク ションのよさを見つけようとしている。 主形や色、手触りなど自分の気に入った感じの自然の材料を集めたり、箱に並べた りすることをたのしもうとしている。	空き箱、身近な材料、 セロハンテープ、はさみ など
11	工作	4	トントんくぎ打 ち、コンコン ビー玉	板材に釘を打っ て、ビー玉が転が るコースターをつ くって遊ぶ。 ※金づちと釘の使 い方に慣れる。	知 釘の打ち方や材料のつけ方を工夫しよう。 思 ビー玉が転がるたのしいコースを考えよう。 学 みんなで釘を打ち、つくったコースで遊ぼう。	知金づちを使って釘を打ったり、材料をつけたりしながら、形や色の感じがわかって いる。 釘や金づちの扱いに慣れ親しみながら、材料のつけ方を工夫してコースをつくって いる。 思釘打ちでできる、ビー玉が転がるコースを考えながら、つくりたいものの発想を広 げ、釘の位置を試したり、ビー玉の動きを確かめたりしながら、たのしい仕組みを考 えている。 主友達と協力して、釘を打つ感触をたのしみながら、ビー玉がいろいろな動きをする 形や仕組みに関心をもって、つくったコースで遊ぶことをたのしもうとしている。	板材、金づち、釘、ペン チ、ラジオペンチ、釘抜 き、身近な材料、ビー 玉など
11	絵	4	未来にタイム スリップ	将来自分がなりた い夢を想像して絵 に表す。	知 場面に合った表し方を工夫しよう。 思 夢をかなえた場面を考えよう。 学 自分の夢を表すことをたのしもう。	知夢をかなえた瞬間を思い浮かべたり、動きで表したりしながら、その場面に合った ポーズと形や色の感じがわかっている。 描画材料を使った経験などを生かしながら、夢をかなえた瞬間の場面に合った表し 方を工夫している。 思母来の自分を想像し、夢をかなえた場面を思いつき、どのように描き表すかを考 えている。 主自分の夢を絵に表すことをたのしもうとしている。	絵の具、水彩用具、ク レヨン、パス、カラーペ ン、鉛筆、画用紙など
12	絵	2	さわってわく わく	身近な材料の触り 心地を生かして貼 り、絵に表す。	知 材料の組み合わせ方を工夫しよう。 思 触った感じを生かして、表したいことを見つけよう。 学 材料の触り心地のよさや違いをたのしもう。	知材料を触ったり、見たりして、材料の形や色などの感じをとらえている。 材料に触れながら、形を変えたり、並べたり、組み合わせ方を変えたりなどの工夫 をして表している。 思触り心地から仲間分けをしたり並べたりしながら、表したいことを見つけ、どのよう に貼るかを考えている。 主材料の触り心地のよさや違いをたのしもうとしている。	画用紙、色画用紙、身 近な材料、接着剤、は さみなど

《観点/知・知識・技能/思・思考・判断・表現/主・主体的に学習に取り組む態度》※グレー部分は選択扱い

月	内容	時間	題材名	題材の内容	学習のめあて	評価規準	備考(材料・用具)
1	立体	4	生まれかわったなかまたち	古着などの形や色の組み合わせを工夫して、生き物などを立体に表す。	知 材料の形や色の組み合わせを工夫しよう。 思 材料からつくりたいなかまを考えよう。 学 材料を変身させることをたのしもう。	知 材料に触れたり、変形させたり、組み合わせたりしながら、形や色などの感じがわかっていいる。 材料の変化を試しながら、表したいことに合わせて、形や色の組み合わせ方などの工夫をしている。 思 主下や手袋に新聞紙などを詰めたり、ひもなどで結んだりした形や色などの感じをもとに、イメージを広げてつくりたいものを想像し、材料を生かして表したいなかまを考えている。 主 主下や手袋などの材料の形を変えていくことをたのしもうとしている。	着られなくなったもの、接着剤、モール、ひも類、輪ゴム、新聞紙、ボタン、リボン、毛糸など
1	工作	4	のこぎりひいてザク、ザク、ザク	角材をたくさんのかきで切り、木片を組み合わせてつくりたいものをつくる。 ※のかきで木を切ることをたのしもう。	知 のかきで木を切ることをたのしもう。 思 木切れから、つくりたいものを考えよう。 学 のかきで木を切ることをたのしもう。	知 のかきで角材を切りながら、いろいろな角材の形の感じがわかっていいる。 のかきで角材の扱いに慣れ親しみながら、どのようにのかきを使うとよいか考え、切り方や木切れの組み合わせ方を工夫している。 思 思切ってきた形の感じから想像を広げ、つくりたいものを思いつき、どのように組み合わせで表すか考えている。 主 主のかきに親しみながら、のかきを使って角材を切ることをたのしもうとしている。	角材、のかき、紙やすり、接着剤など
2	絵	2	線と線が集まって(形と色でショートチャレンジ)	線の組み合わせ方や色の塗り方を工夫して絵に表す。	知 線の組み合わせ方や色の塗り方を工夫しよう。 思 線がつくる形から、描きたいことを考えよう。 学 線から生まれる形をたのしもう。	知 線のかきで線を描いたり、色を塗ったりしながら、形や色などの感じがわかっていいる。 自分が感じた形や色の面白さなどから、線の組み合わせ方や色の塗り方を工夫している。 思 線のかきで線を描いたり、色を塗ったりしながら、形や色などの感じがわかっていいる。 線のかきで線を描いたり、色を塗ったりしながら、形や色などの感じがわかっていいる。	色鉛筆、カラーペン、画用紙、上質紙、定規、コンパス、厚紙、はさみなど
2	工作	2	へん身だんボール	段ボール箱を切ったり、穴を開けたり、つなげたりして変身できるものをつくって遊ぶ。 ※段ボールカッターに慣れる。	知 段ボールの形や穴の開け方、つなげ方を工夫しよう。 思 段ボールでどんな変身をしたいか考えよう。 学 つくった変身段ボールを身につけてたのしもう。	知 段ボールに触れながら、形などの感じや加工の方法についてわかっていいる。 主 主全体を使って、段ボールの切り方や穴の開け方、つなげなどを工夫している。 思 思段ボールの形の感じや特徴からイメージを広げ、思いついた自分が変身したいものをどのように表すかを考えている。 主 主段ボール箱でつくった変身するものを身につけてたのしもうとしている。	段ボール箱、粘着テープ、段ボールカッター、はさみなど
3	工作	4	みんなでオン・ステージ!	空き箱と輪ゴムなどを使って弦楽器をつくり、みんなで演奏してたのしむ。	知 楽器の形や色、つくり方を工夫しよう。 思 どんな弦楽器にするか、考えよう。 学 友達と一緒につくったり、演奏したりすることをたのしもう。	知 空き箱と輪ゴムを組み合わせながら、形や色などの感じや音の出る仕組みの特徴がわかっていいる。 主 主箱や角材などいろいろな材料や用具を使い、自分の表したい弦楽器に合わせて形や色、つくり方を工夫している。 思 思輪ゴムのかけ方やネックの取り付け方、空き箱や容器の特徴から発想して、つくりたい弦楽器のイメージを広げ、どのように表すかを考えている。 主 主弦楽器をつくることや友達といっしょに演奏することをたのしもうとしている。	空き箱、角材、色画用紙、輪ゴム、身近な材料、はさみ、接着剤など